



# DIACERT-PLUS セットアップ手順書

三菱電機デジタルイノベーション株式会社

## 目次

1 はじめに .....	3
2 セットアップ準備 .....	3
3 電子入札用ソフトウェアのインストール（セットアップ） .....	6
3-1 ICカードリーダーのドライバインストール .....	6
3-2 電子入札補助アプリのインストール .....	9
3-3 DIACERT 電子証明書 設定ソフトのインストール .....	17
3-4 接続許可リスト（アクセス許可サイトリスト）の設定 .....	21
3-5 ICカードリーダーの設定 .....	24
3-6 認証局ルート証明書のインストール .....	26
付録1 電子入札システム操作時のエラーについて .....	28

# 1 はじめに

本手順書は、三菱電機デジタルイノベーション株式会社（以下、当社）の DIACERT-PLUS（ダイヤサート プラス）サービス電子証明書（電子入札用電子証明書）を利用するための PC セットアップ手順について記載しております。また、本手順書は「Microsoft Edge」を使用した場合の手順を記載しています。

## 2 セットアップ準備

DIACERT-PLUS サービスのホームページから「セットアップソフトウェア」をダウンロードします。

「セットアップソフトウェア」は以下の①～②の手順で DIACERT-PLUS サービス電子証明書（IC カード）があればダウンロードできます。

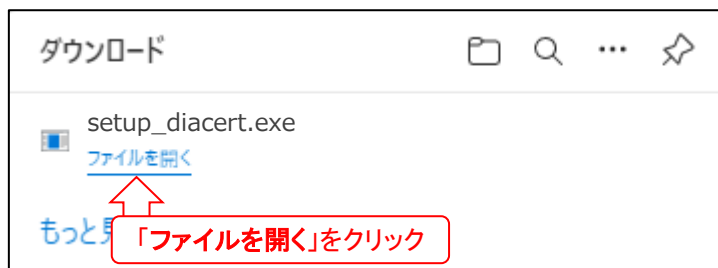
- ① DIACERT-PLUS サービスホームページのソフトウェアダウンロードページへアクセスして、「証明書番号」を入力して「ダウンロード」ボタンをクリックします。

※ 証明書番号とは電子証明書（IC カード）の表面に印字されている 14 桁の数字です。

ソフトウェアダウンロードページ : <https://www.diacert.jp/plus/download/>

The screenshot shows the 'DIACERT-Plus 利用申込書作成支援システム(Wizard)' interface. At the top, it says 'ソフトウェアダウンロード' (Software Download). Below that, a blue bar indicates 'DIACERT 電子証明書設定ソフト (V1.8)'. A text block explains that users need to enter their certificate number from their IC card to download the software. An image of an IC card is shown with the number 'D111111P111111' circled in red. Below the image, a text box prompts the user to enter the certificate number. A red box with an arrow points to this input field with the text '1. 「証明書番号」を入力' (1. Enter 'Certificate Number'). Below the input field is a large blue 'ダウンロード' (Download) button. A second red box with an arrow points to this button with the text '2. 「ダウンロード」をクリック' (2. Click 'Download').

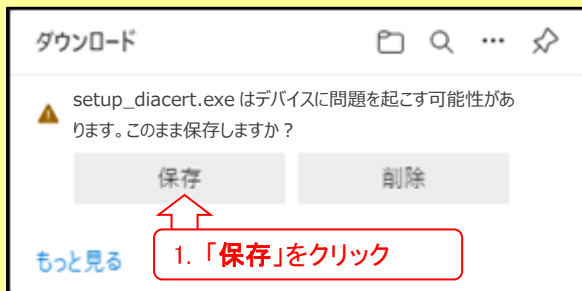
② ブラウザの右上にダウンロード画面が表示されるので、「ファイルを開く」をクリックします。



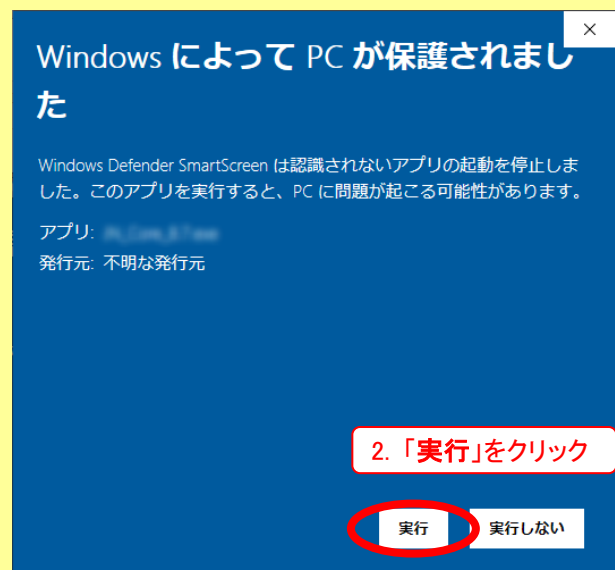
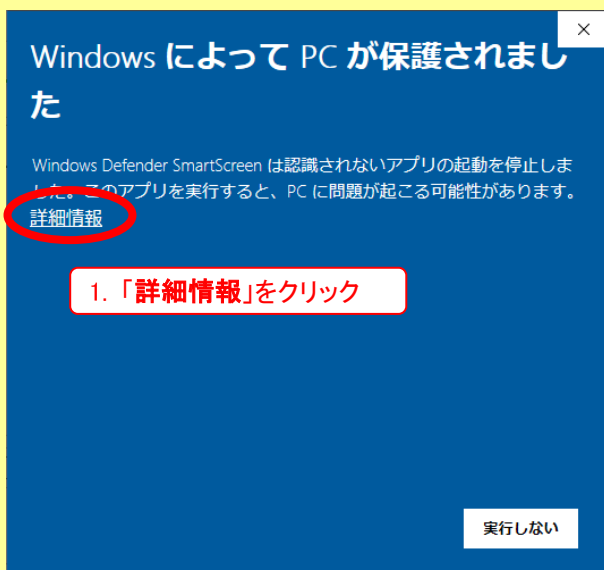
**【本手順実施時にエラーメッセージが表示される場合は以下の手順をご確認ください】**

OS やアップデート状況によって、画面や操作手順などが異なります。

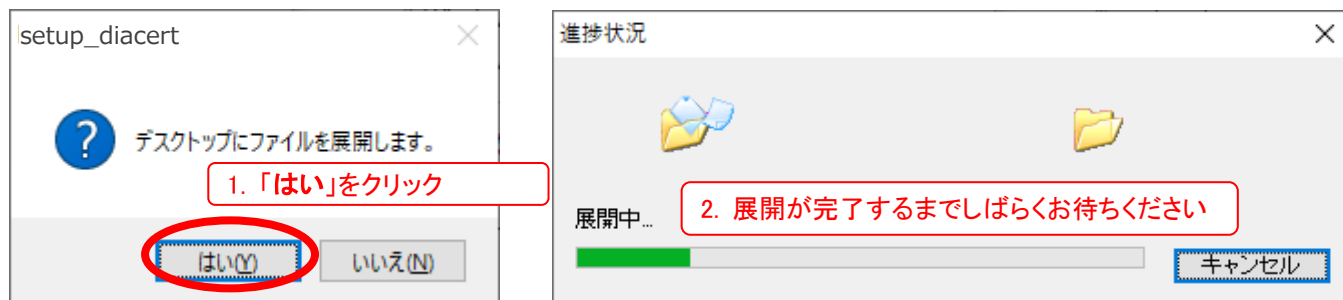
- 「～はデバイスに問題を起こす可能性があります。」とメッセージが表示された場合  
「保存」ボタンをクリックします。



- 「Windows によって PC が保護されました」とメッセージが表示された場合  
「詳細情報」をクリックすると「実行」ボタンが表示されるので、続けて「実行」ボタンをクリックします。



③ 下記の画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



④ 展開が完了すると「DIACERT 電子証明書設定ソフト」の画面が自動で開きますので、画面の手順に従って設定を行ってください。

**【 DIACERT 電子証明書設定ソフトの画面が自動で開かない場合は下記をご確認ください 】**

手動でデスクトップ上の「setup\_diacert」のフォルダを開き「はじめにお読みください (.html)」のファイルを開いてください。

1. デスクトップ上の「setup\_diacert」を開く



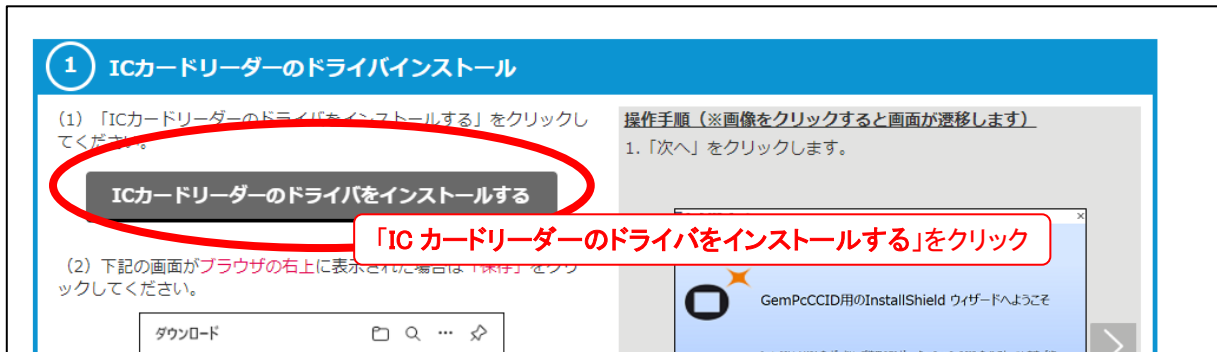
contents	2019/11/21 10:35	ファイル フォルダ
AUTORUN.INF		セットアップ情報
はじめにお読みください.html	2019/11/20 18:33	HTML ドキュメント

2. 「はじめにお読みください」のファイルを開く

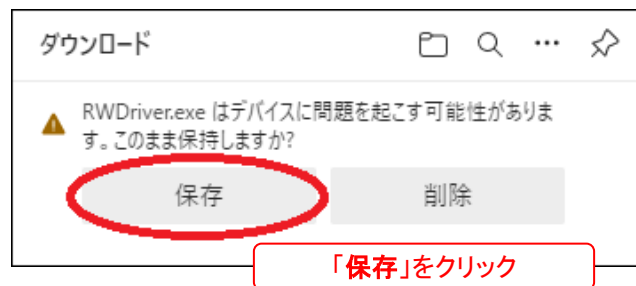
### 3 電子入札用ソフトウェアのインストール（セットアップ）

#### 3-1 ICカードリーダーのドライバインストール

- ① 「2. セットアップ」の「1. ICカードリーダーのドライバインストール」枠内の「ICカードリーダーのドライバをインストールする」をクリックします。



- ② ブラウザの右上に下記の画面が表示された場合は「保存」をクリックします。  
※この画面は表示されない場合があります。その場合はこの手順は省略して③を実施してください。



- ③ ブラウザの右上に下記の画面が表示されるので、「ファイルを開く」をクリックします。

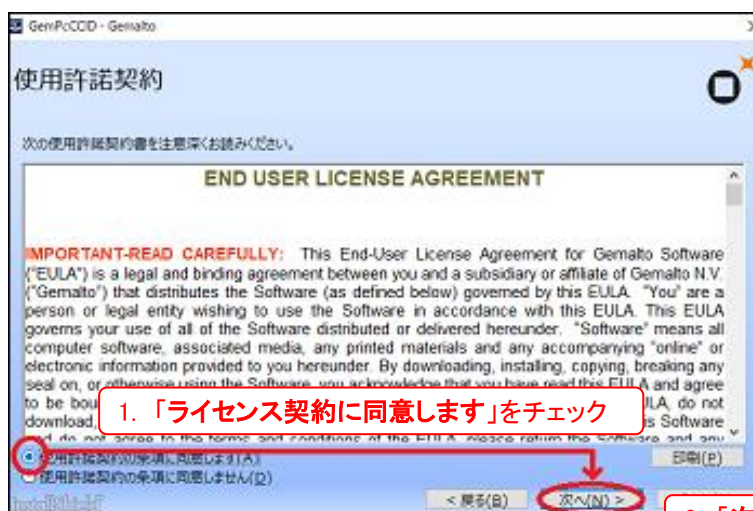


- ④ 「セットアップウィザードへようこそ」の画面が表示されましたら「次へ」をクリックします。



「次へ」をクリック

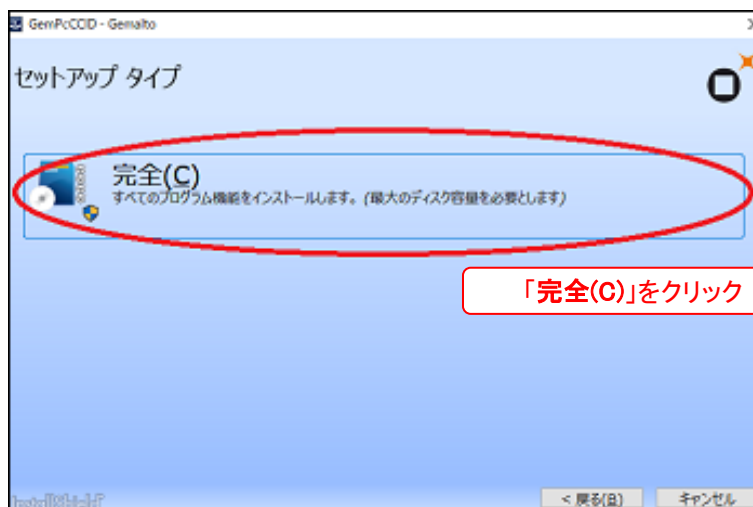
- ⑤ 「ライセンス契約に同意します」へチェックし「次へ」をクリックします。



1. 「ライセンス契約に同意します」をチェック

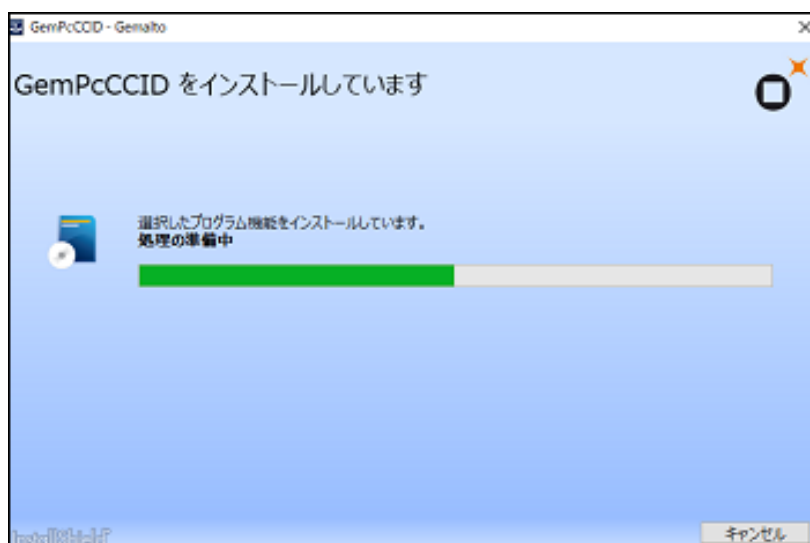
2. 「次へ」をクリック

- ⑥ 「完全(C)」をクリックします。



「完全(C)」をクリック

- ⑦ しばらくお待ちください。ユーザアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」（もしくは「許可」）をクリックします。



- ⑧ 「完了」をクリックします。

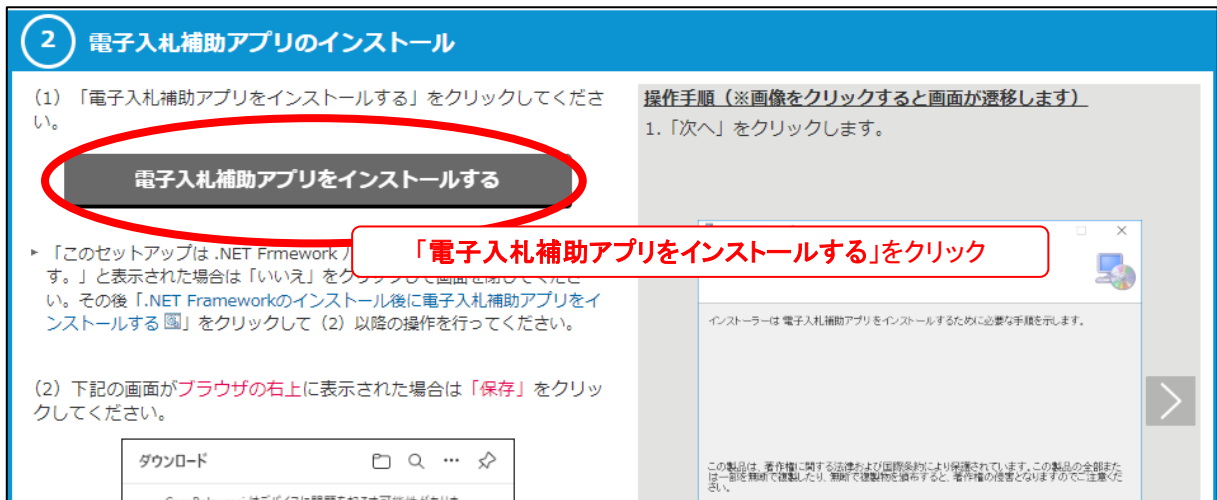


「完了」をクリック

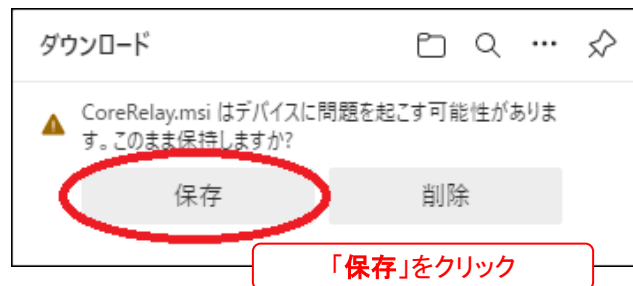


### 3-2 電子入札補助アプリのインストール

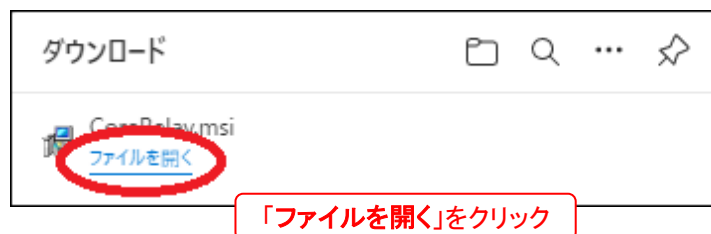
- ① 「2. 電子入札補助アプリのインストール」 枠内の「電子入札補助アプリをインストールする」をクリックします。



- ② ブラウザの右上に下記の画面が表示された場合は「保存」をクリックします。  
※この画面は表示されない場合があります。その場合はこの手順は省略して③を実施してください。



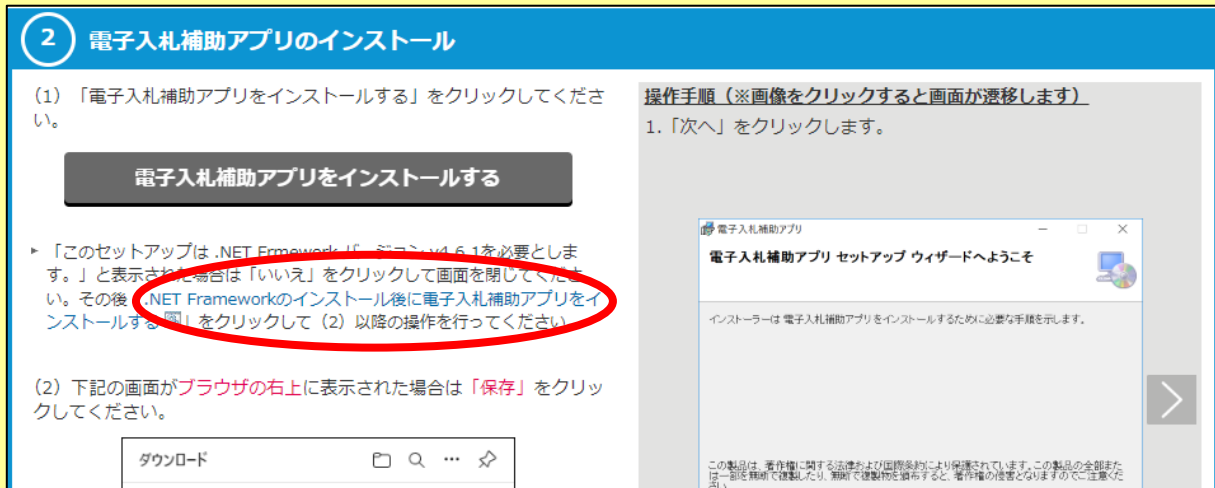
- ③ ブラウザの右上に下記の画面が表示されるので、「ファイルを開く」をクリックします。



【「このセットアップは .NET Framework バージョン v4.6.1 を必要とします。」と表示される場合は下記をご確認ください】

電子入札補助アプリを利用するためには Microsoft .NET Framework 4.6.1 のインストールが必要となります。 .NET Framework 4.6.1 が事前にインストールされていない場合は「このセットアップは .NET Framework バージョン v4.6.1 を必要とします。」とメッセージが表示されますので .NET Framework のインストールから行います。

- ① 「.NET Framework のインストール後に電子入札補助アプリをインストールする」をクリックします。



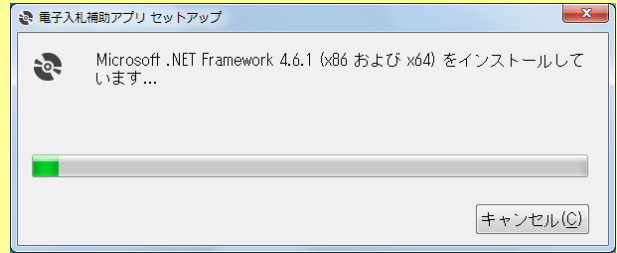
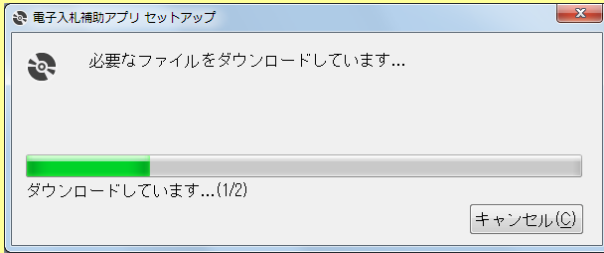
- ② 「～はデバイスに問題を起こす可能性があります。」と表示された場合は「保存」をクリックします。

- ③ 「ファイルを開く」をクリックします。

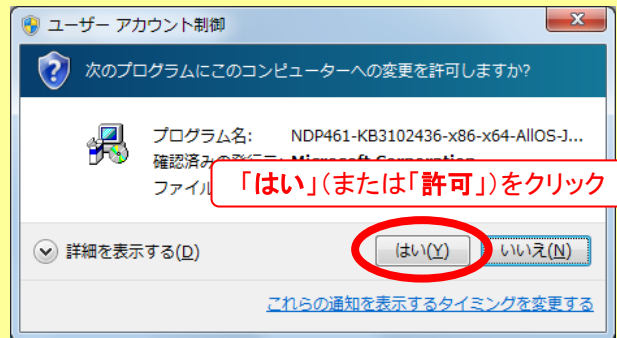
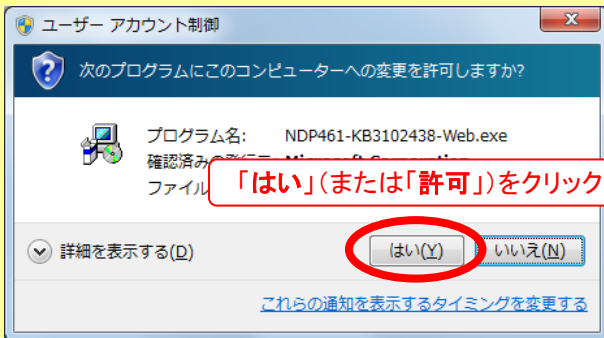
- ④ 「同意する」をクリックします。



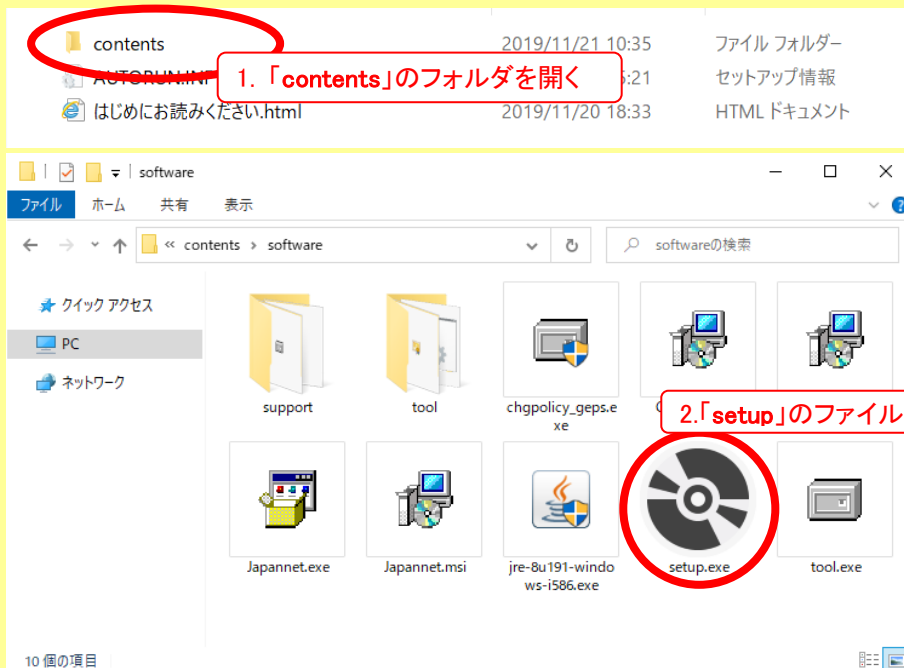
- ⑤ インストールが完了するまでお待ちください（インストールには 15 分～20 分程度の時間が必要となります）。



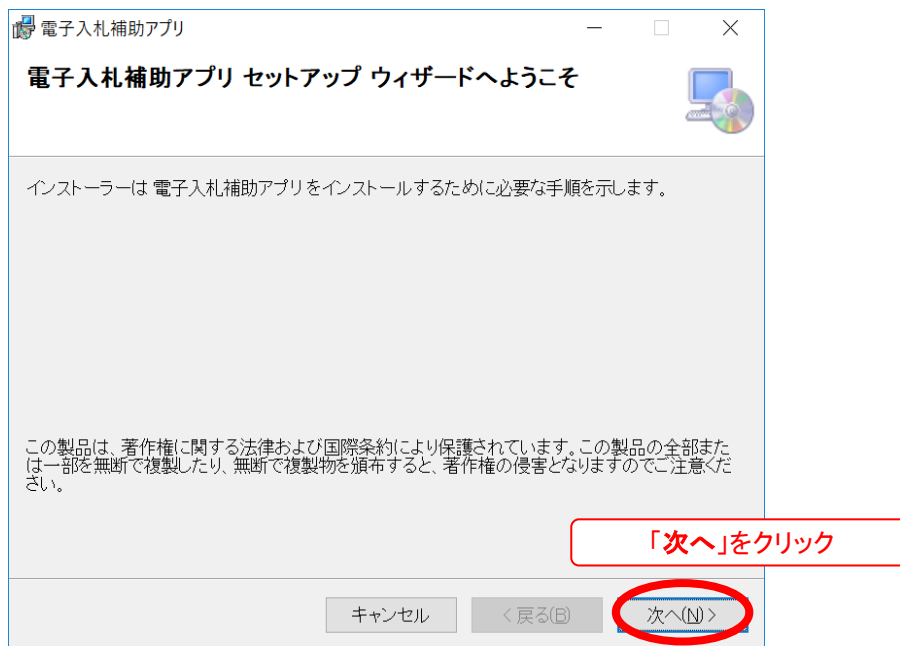
- ※ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」（もしくは「許可」）をクリックします。



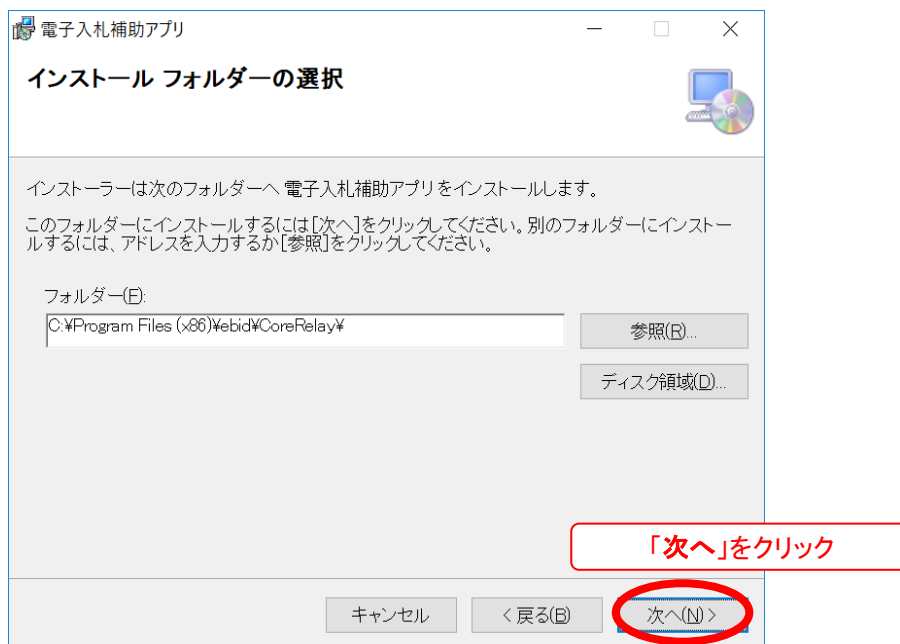
- ※ .NET Framework4.6.1 のインストール後、自動で電子入札補助アプリのインストールが開始されますので、次ページにお進みください。
- ※ 「電子入札補助アプリ をインストールしようとしてエラーが発生しました。」（「アプリケーションファイル 'CoreRelay.msi' が見つかりません。」）とメッセージが表示される場合は、デスクトップ上の「DIACERT\_1.8」のフォルダ、又はセットアップ CD の「contents」のフォルダ内の「software」のフォルダを開き、「setup（又は setup.exe）」をダブルクリックで実行してください。



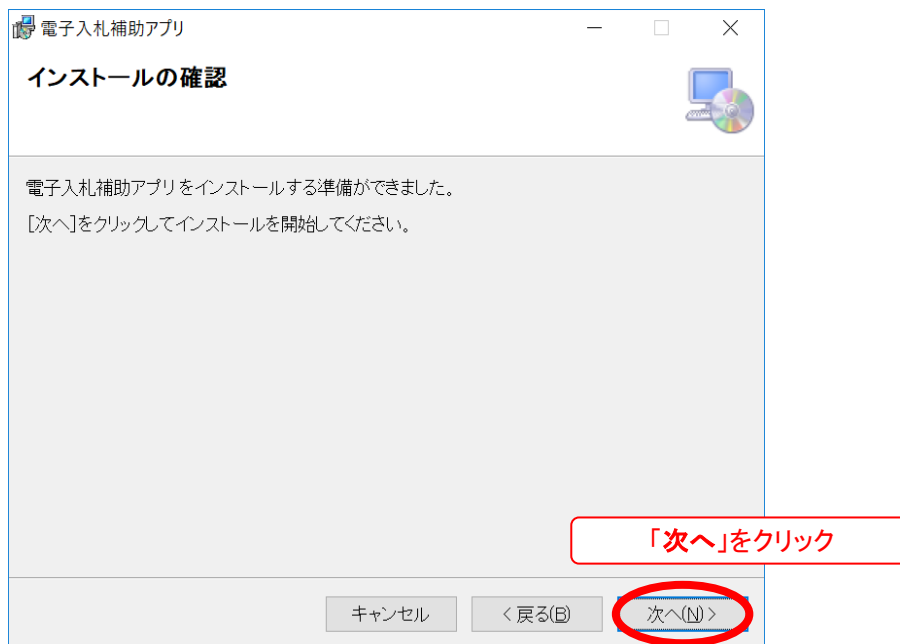
④ 「次へ」をクリックします。



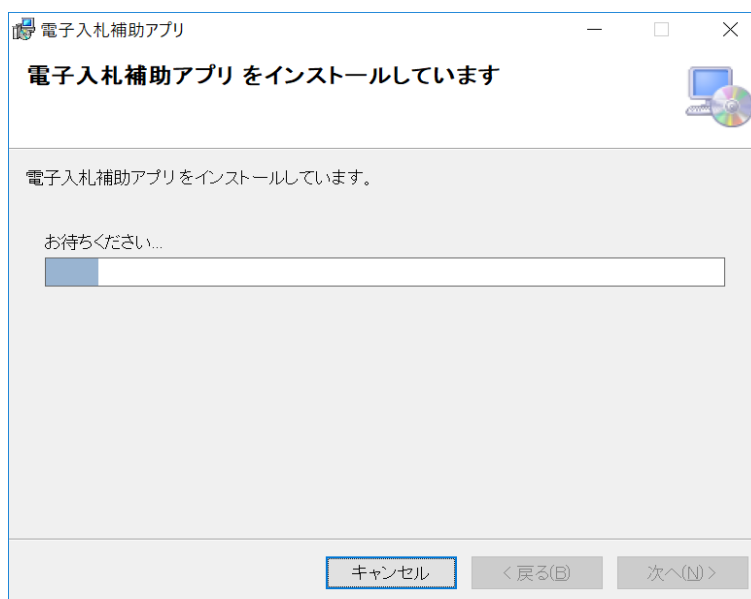
⑤ 「次へ」をクリックします。



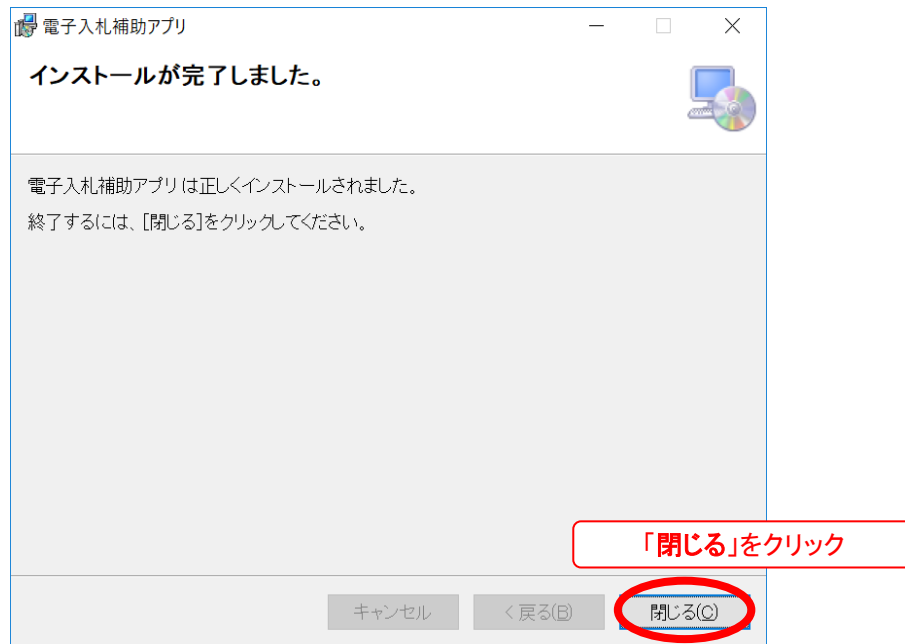
- ⑥ 「次へ」をクリックします。



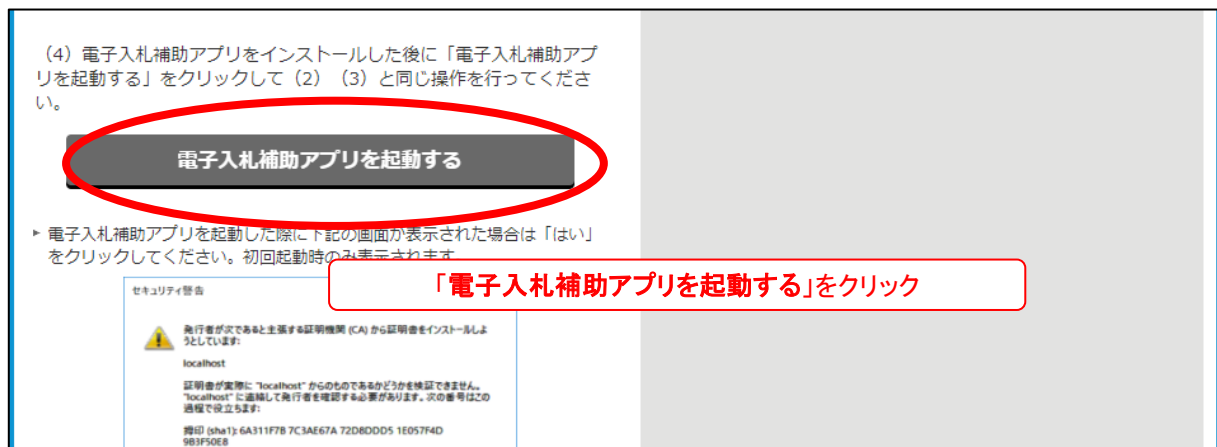
- ⑦ しばらくお待ちください。ユーザアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」（もしくは「許可」）をクリックします。



⑧ 「閉じる」をクリックします。

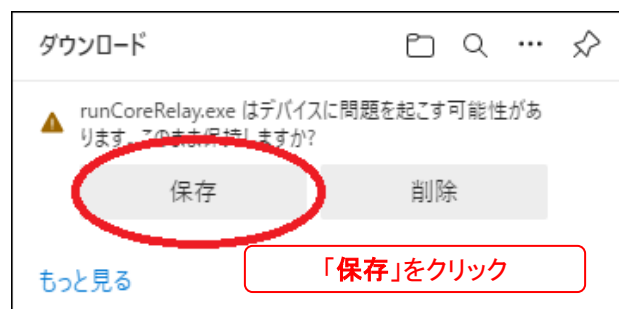


⑨ 「2. 電子入札補助アプリのインストール」枠内の「電子入札補助アプリを起動する」をクリックします。



⑩ ブラウザの右上に下記の画面が表示された場合は「保存」をクリックします。

※この画面は表示されない場合があります。その場合はこの手順は省略して③を実施してください。



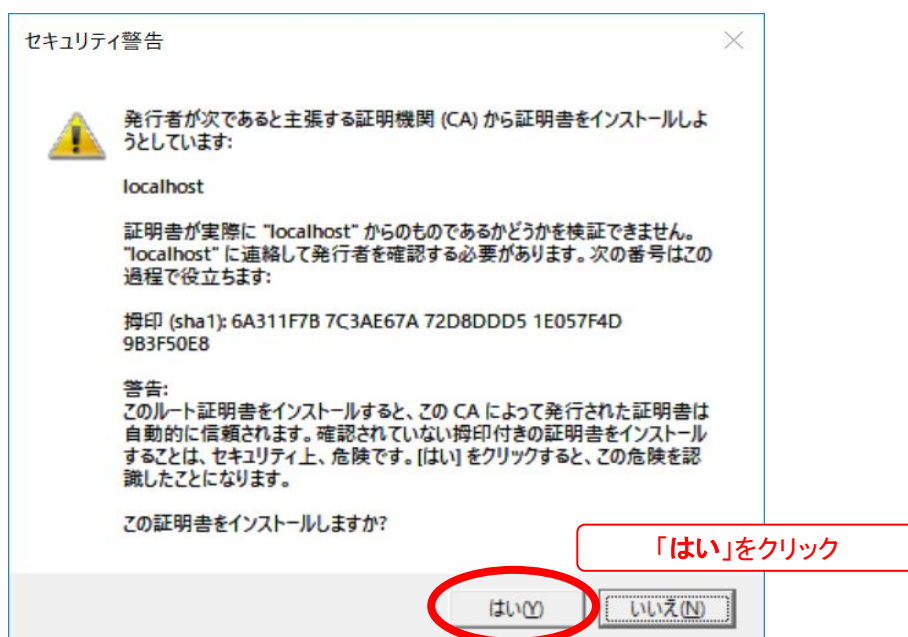
⑪ ブラウザの右上に下記の画面が表示されるので、「ファイルを開く」をクリックします。



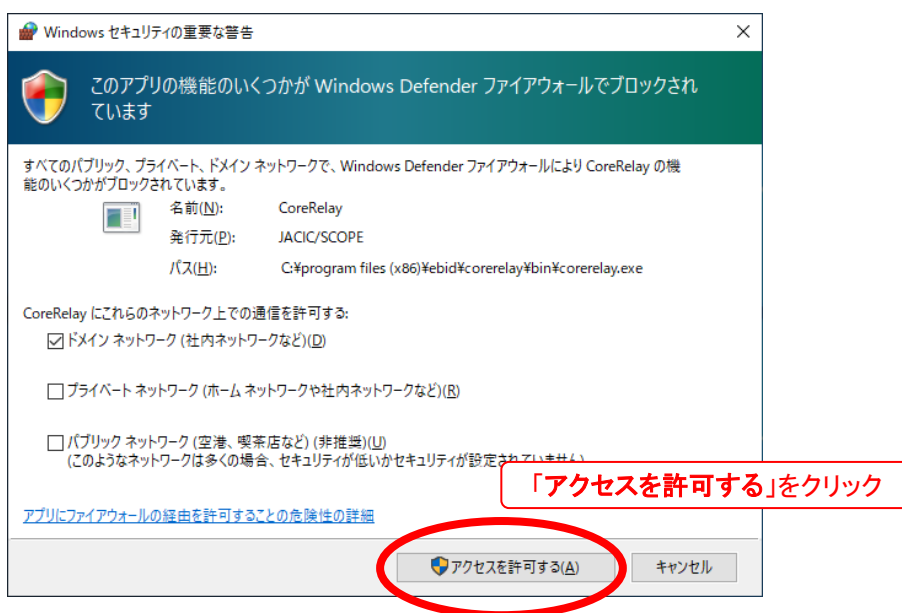
※ 「電子入札補助アプリを起動する」をクリックしても「電子入札補助アプリ」が起動しない場合は、下記の手順で操作をお願いします。

- **Windows 11 の場合** : Windows のスタートボタン → 「すべてのアプリ」 → 「電子入札補助アプリ」 → 「電子入札補助アプリ」の順番にクリックします。
- **Windows 10 の場合** : Windows のスタートボタン → 「電子入札補助アプリ」 → 「電子入札補助アプリ」の順番にクリックします。

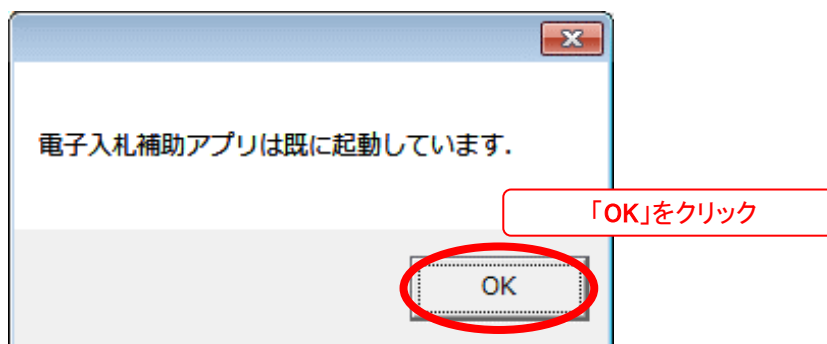
⑫ (初回起動時のみ) セキュリティ警告の画面が表示されるので「はい」をクリックします。



- ⑬ (初回起動時のみ) Windows セキュリティの警告の画面が表示されるので「はい」をクリックします。  
※ ご利用環境によっては表示されない場合があります。



- ※ すでに電子入札補助アプリが起動している場合は下記の画面が表示されるため、「OK」をクリックして「3-3 DIACERT 電子証明書 設定ソフトのインストール」へ進みます。



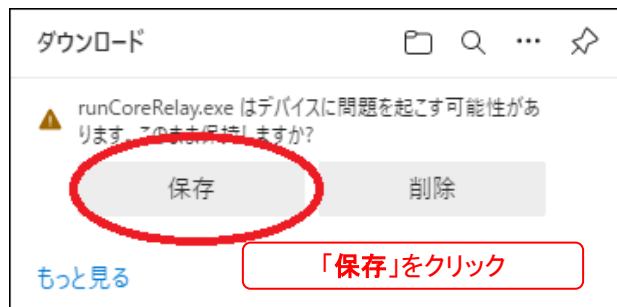


### 3-3 DIACERT 電子証明書 設定ソフトのインストール

- ① 「3. DIACERT 電子証明書設定ソフト」枠内の「DIACERT 電子証明書 設定ソフトをインストールする」をクリックします。



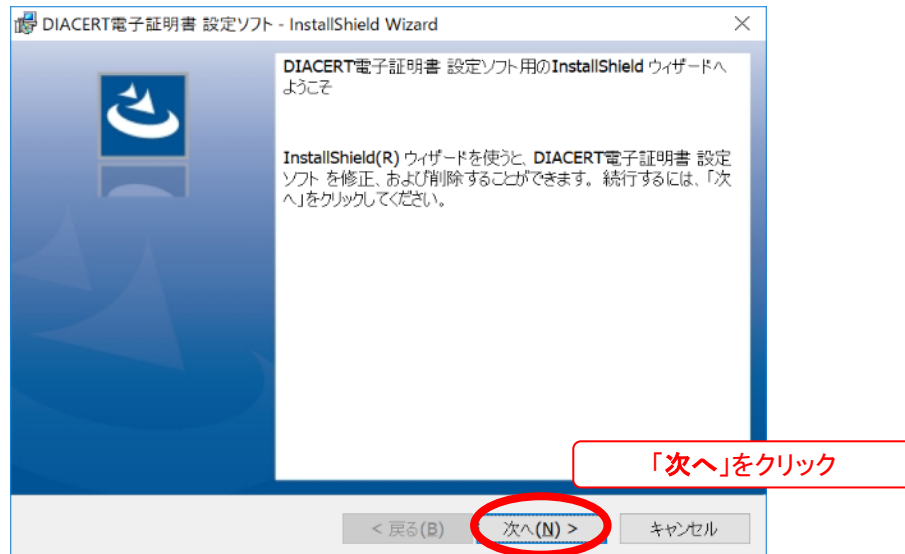
- ② ブラウザの右上に下記の画面が表示された場合は「保存」をクリックします。  
※この画面は表示されない場合があります。その場合はこの手順は省略して③を実施してください。



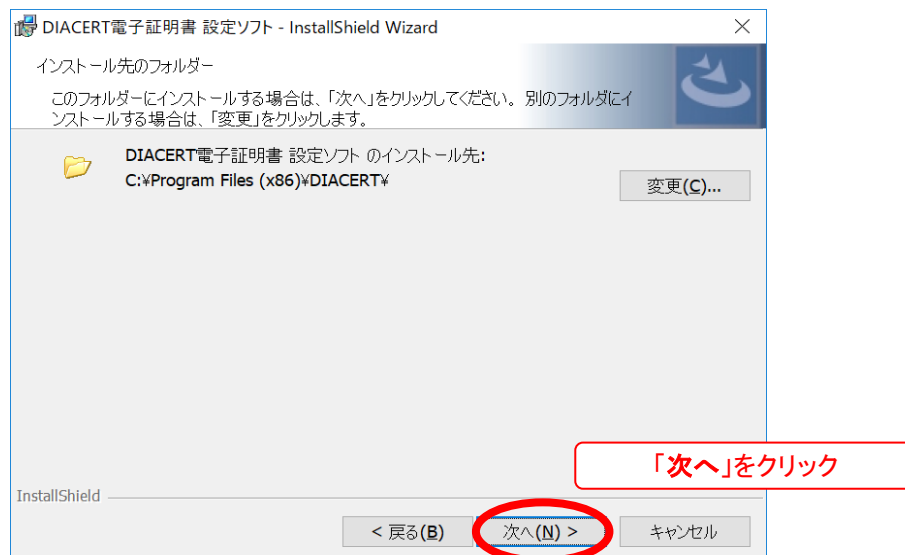
- ③ ブラウザの右上に下記の画面が表示されるので、「ファイルを開く」をクリックします。



④ 「次へ」をクリックします。

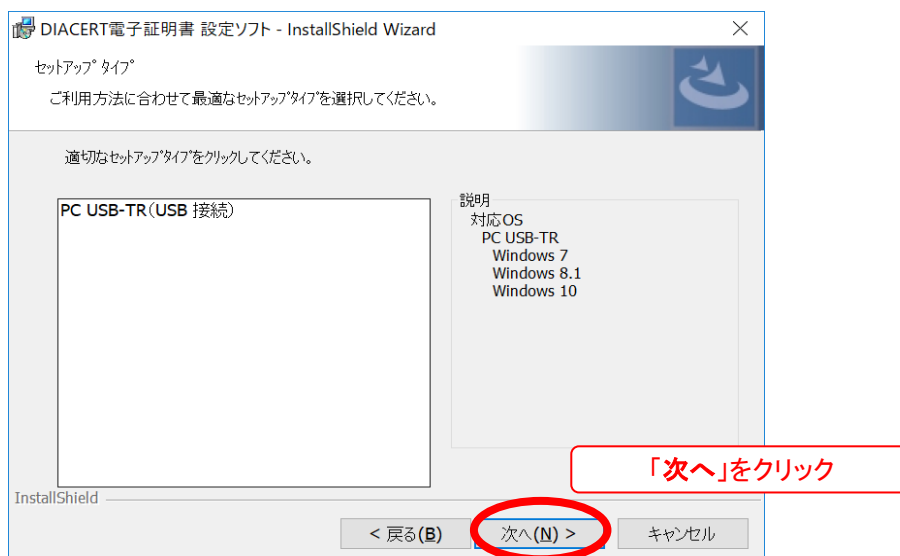


⑤ 「次へ」をクリックします。

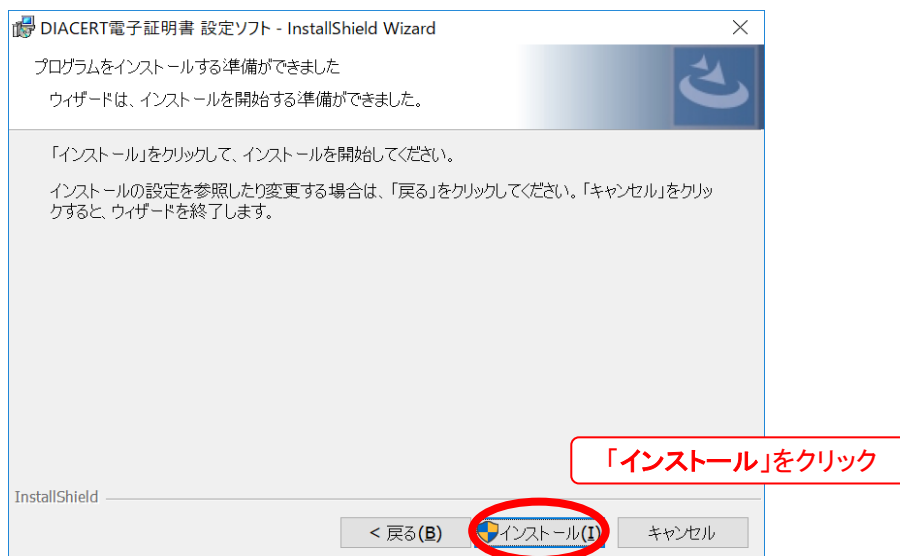


⑥ 「次へ」をクリックします。

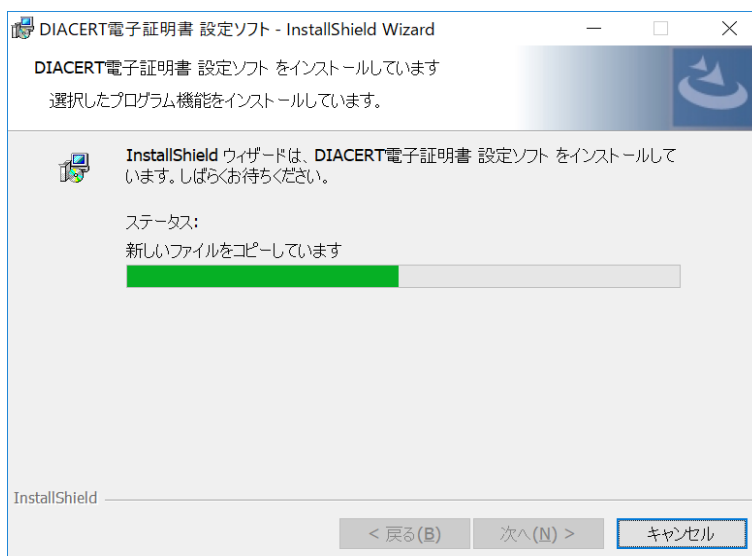
※ セットアップタイプを選択する必要はありません。



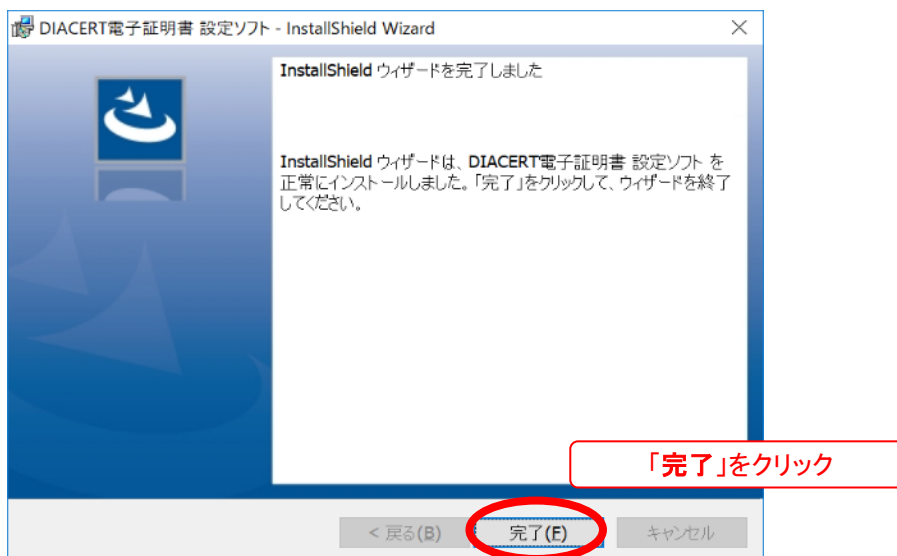
⑦ 「インストール」をクリックします。



- ⑧ しばらくお待ちください。ユーザアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」(もしくは「許可」)をクリックします。

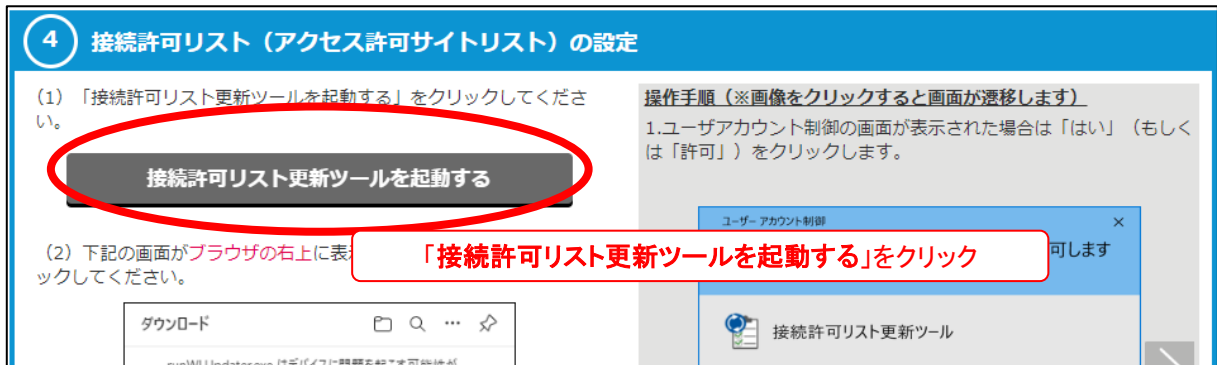


- ⑨ 「完了」をクリックします。

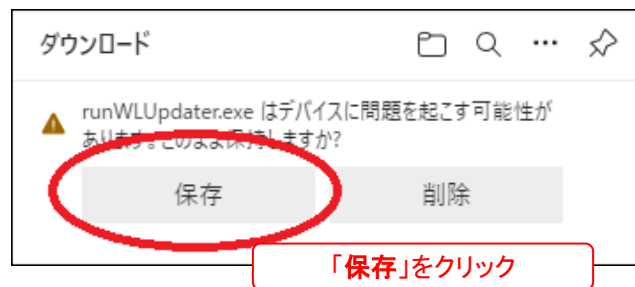


### 3-4 接続許可リスト（アクセス許可サイトリスト）の設定

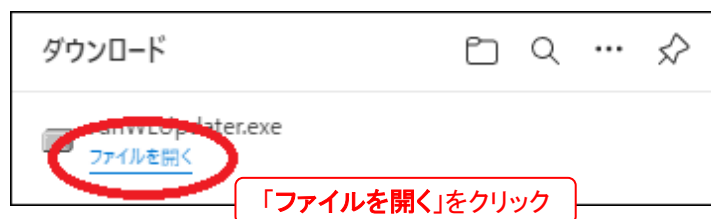
- ① 「4. 接続許可リスト（アクセス許可サイトリスト）の設定」枠内の「接続許可リスト更新ツールを起動する」をクリックします。



- ② ブラウザの右上に下記の画面が表示された場合は「保存」をクリックします。  
※この画面は表示されない場合があります。その場合はこの手順は省略して③を実施してください。

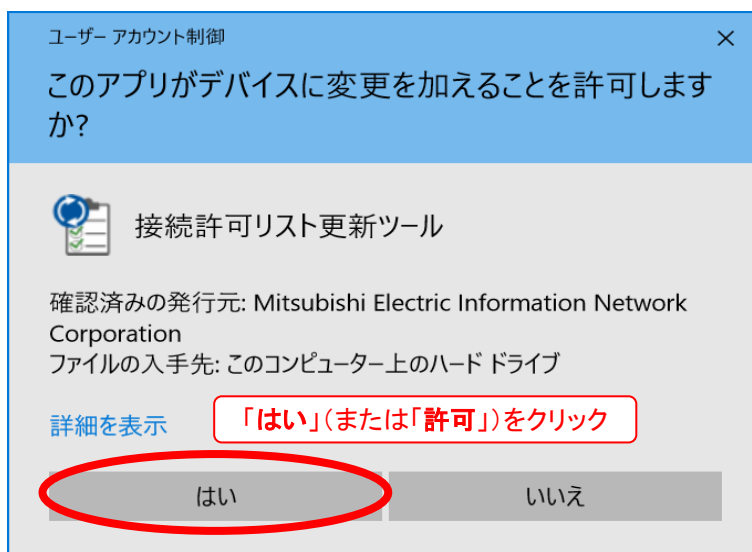


- ③ ブラウザの右上に下記の画面が表示されるので、「ファイルを開く」をクリックします。

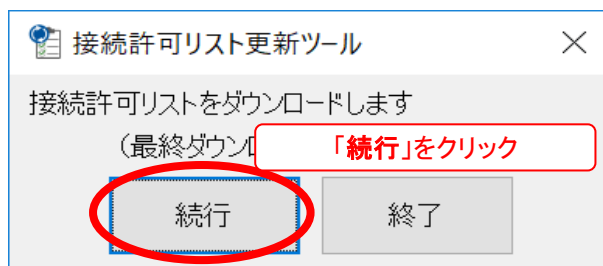


- ※ 「接続許可リスト更新ツールを起動する」をクリックしても「接続許可リスト更新ツール」が起動しない場合は、下記の手順で操作をお願いします。
- ※
- **Windows 11 の場合**：Windows のスタートボタン → 「すべてのアプリ」 → 「DIACERT 電子証明書設定ソフト」 → 「接続許可リスト更新ツール」の順番にクリックします。
  - **Windows 10 の場合**：Windows のスタートボタン → 「DIACERT 電子証明書設定ソフト」 → 「接続許可リスト更新ツール」の順番にクリックします。

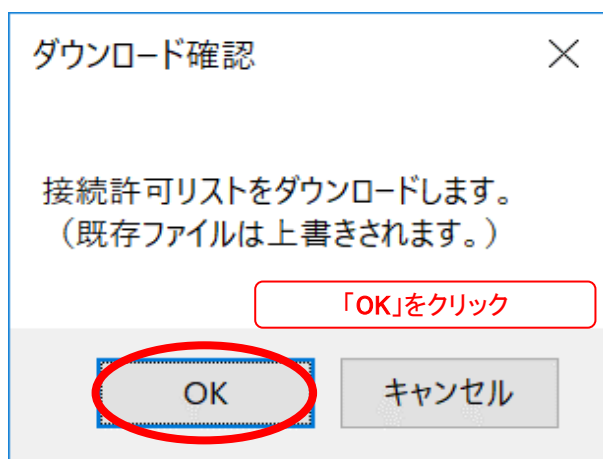
- ④ ユーザアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」（もしくは「許可」）をクリックします。  
※ ご利用環境によっては表示されない場合があります。



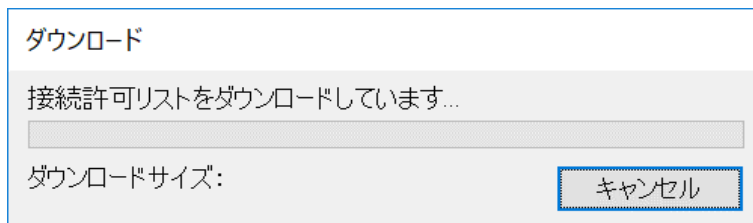
- ⑤ 「続行」をクリックします。



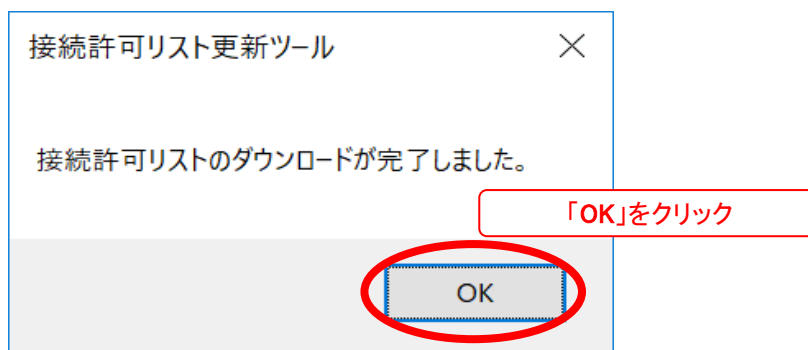
- ⑥ 「OK」をクリックします。



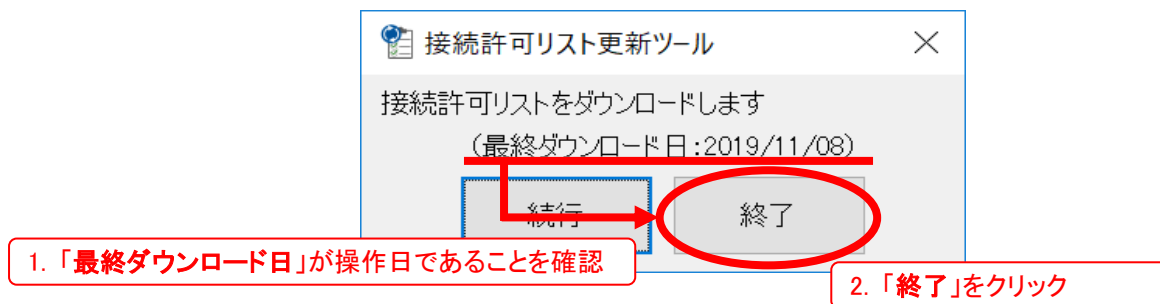
⑦ しばらくお待ちください。



⑧ 「OK」をクリックします。

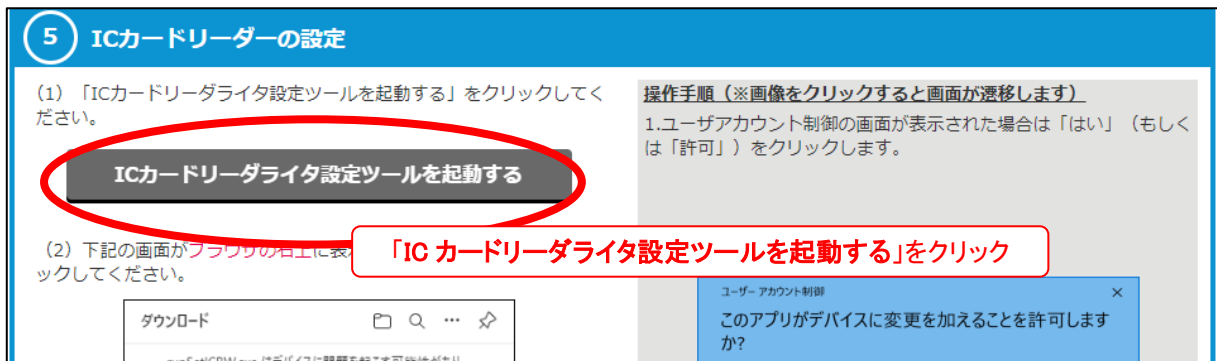


⑨ 「最終ダウンロード日」が操作日になっていることを確認して「終了」をクリックします。(画面は例です。)

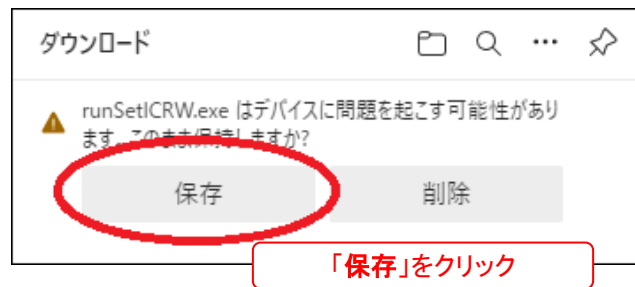


### 3-5 ICカードリーダーの設定

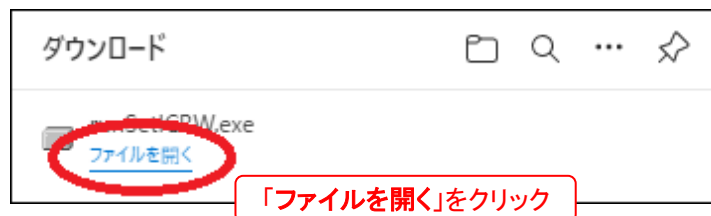
- ① 「5. ICカードリーダーの設定」枠内の「ICカードリーダーライタ設定ツールを起動する」をクリックします。



- ② ブラウザの右上に下記の画面が表示された場合は「保存」をクリックします。  
※この画面は表示されない場合があります。その場合はこの手順は省略して③を実施してください。



- ③ ブラウザの右上に下記の画面が表示されるので、「ファイルを開く」をクリックします。

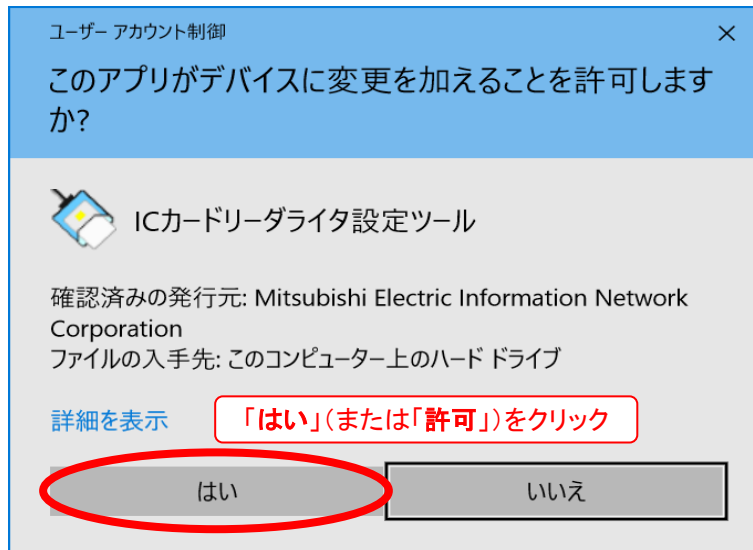


※ 「ICカードリーダーライタ設定ツールを起動する」をクリックしても「ICカードリーダーライタ設定ツール」が起動しない場合は、下記の手順で操作をお願いします。

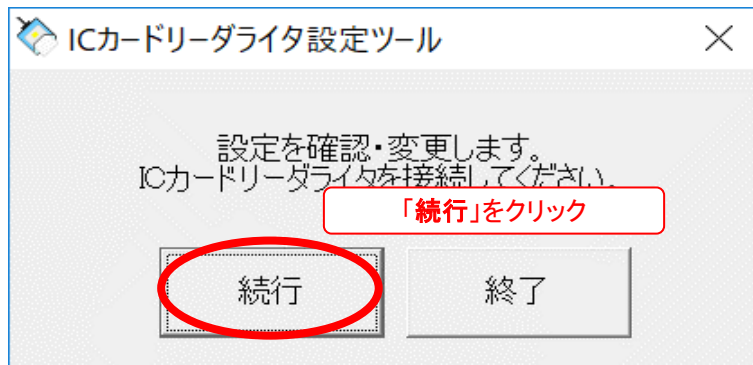
- ※
- **Windows 11の場合**：Windowsのスタートボタン → 「すべてのアプリ」 → 「DIACERT 電子証明書設定ソフト」 → 「接続許可リスト更新ツール」の順番にクリックします。
  - **Windows 10の場合**：Windowsのスタートボタン → 「DIACERT 電子証明書設定ソフト」 → 「接続許可リスト更新ツール」の順番にクリックします。



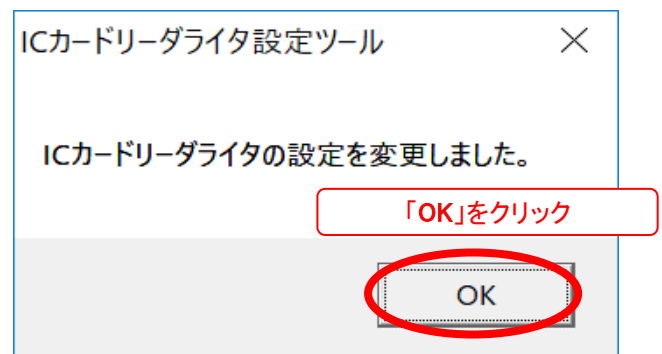
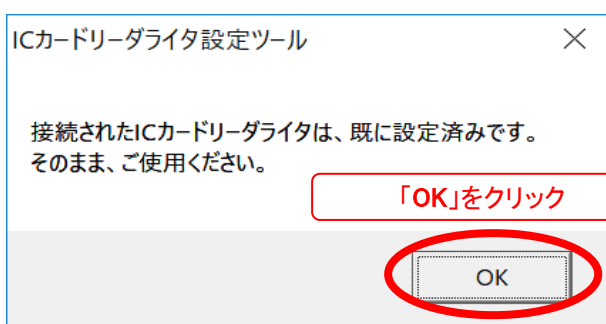
- ④ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」（もしくは「許可」）をクリックします。



- ⑤ 「続行」をクリックします。



- ⑥ 下記メッセージのいずれかが表示されれば「OK」をクリックします。



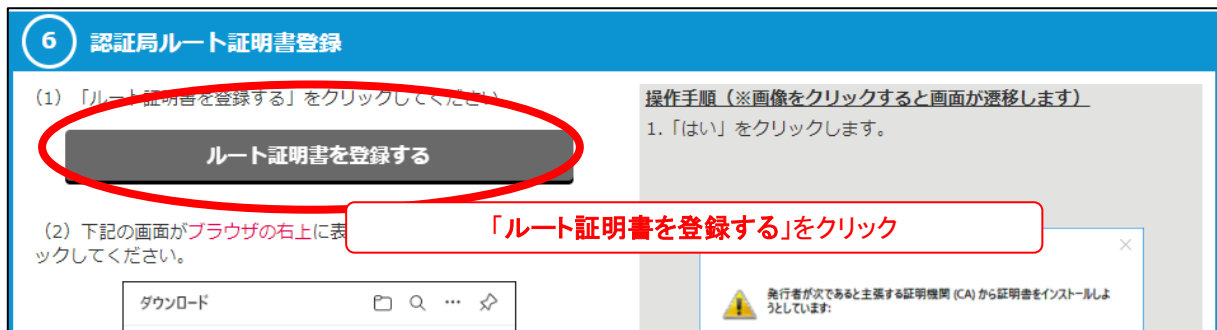
**【エラーメッセージが表示される場合は下記ページをご確認ください】**

**【ICカード／ICカードリーダーの動作確認】**

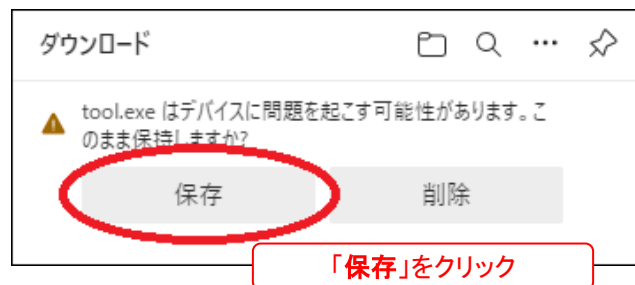
[https://www.mind.co.jp/clientinfo/diacert-plus/faq/setup\\_icrw.html](https://www.mind.co.jp/clientinfo/diacert-plus/faq/setup_icrw.html)

### 3-6 認証局ルート証明書インストール

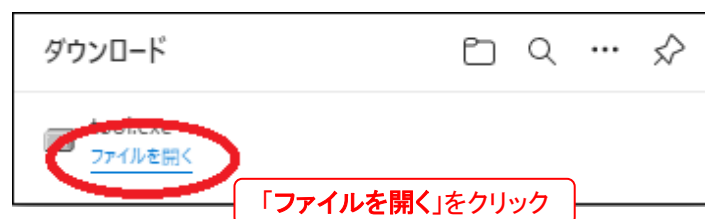
- ① 「6. 認証局ルート証明書登録」枠内の「ルート証明書を登録する」ボタンをクリックします。



- ② ブラウザの右上に下記の画面が表示された場合は「保存」をクリックします。  
※この画面は表示されない場合があります。その場合はこの手順は省略して③を実施してください。

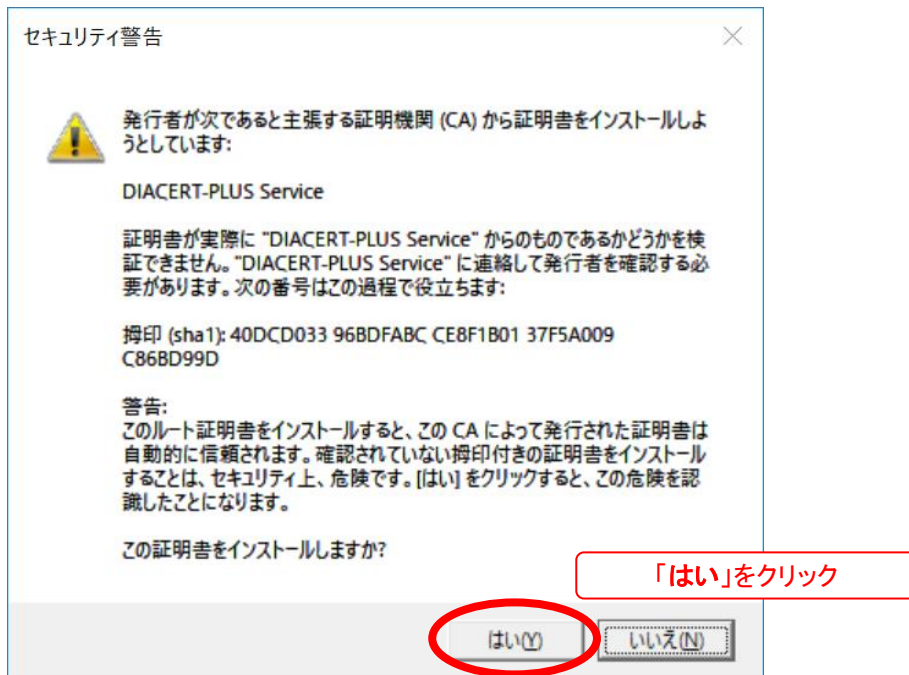


- ③ ブラウザの右上に下記の画面が表示されるので、「ファイルを開く」をクリックします。

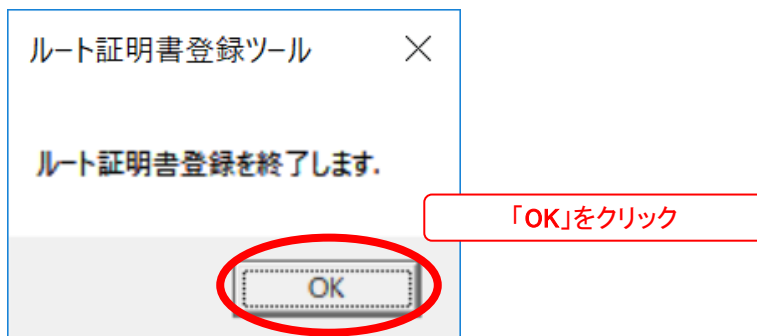


④ 「はい」をクリックします。

※ 「ルート証明書登録を完了します。」と表示されるまで「はい」をクリックします（利用環境によっては最高で15回の同じ操作を繰り返します）。



⑤ 「OK」をクリックします。



以上で、電子入札システムを利用するためのセットアップは完了です。

**【電子入札システムに接続した際にエラーメッセージが表示される場合はご確認ください】**

- よくお問い合わせをいただく電子入札システム操作時のエラーを「付録1 電子入札システム操作時のエラーについて」に掲載しておりますので、ご確認のうえ症状に合わせて設定の確認、変更をお願いします。
- 本セットアップ手順書に記載のないエラーについては、DIACERT-PLUS サービスの HP も合わせてご確認のうえ症状に合わせて設定の確認、変更をお願いします。

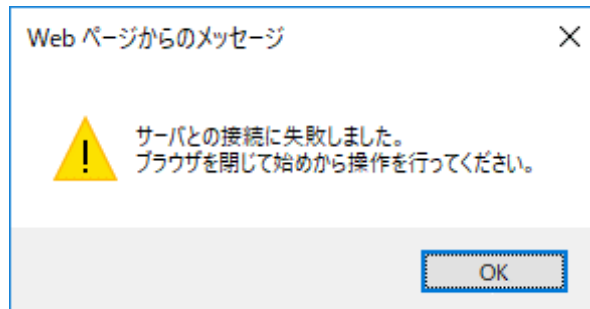
**【よくあるご質問】**

<https://www.mind.co.jp/clientinfo/diacert-plus/faq/>

## 付録1 電子入札システム操作時のエラーについて

症状に合わせて設定の確認、変更をお願いします。

電子入札システムに接続した際に「サーバとの接続に失敗しました。ブラウザを閉じて始めから操作を行ってください。」のメッセージが表示される場合



### (対処方法1)

電子入札補助アプリが起動していない状態で新方式の電子入札システムに接続した際に本エラーメッセージが表示されます。タスクトレイ（通知領域）をご確認いただき、電子入札補助アプリのアイコンが表示されているかどうかをご確認をお願いします。（下記は電子入札補助アプリが起動している場合の画面例となります。）



**【電子入札補助アプリの起動時にエラーメッセージが表示される場合はご確認ください】**

DIACERT-PLUS サービスの HP をご確認くださいのうえ症状に合わせて設定の確認、変更をお願いします。

[よくあるご質問]

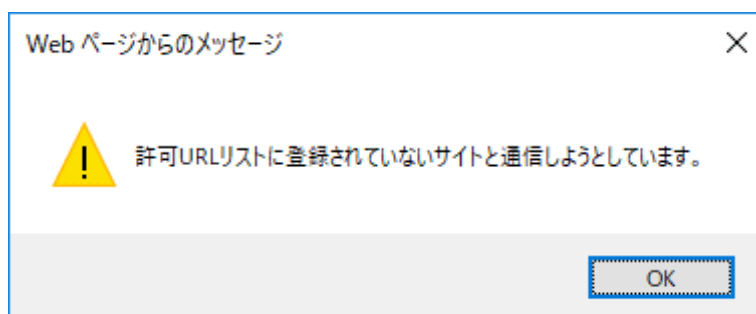
<https://www.mind.co.jp/clientinfo/diacert-plus/faq/>

### (対処方法 2)

入札に参加される発注機関の電子入札システムにて、下記のような Internet Explorer の設定が案内されている場合があります。各発注機関の案内に沿って設定をお願いします。

- キャッシュの削除
- 電子入札システム URL の互換表示設定、又は互換表示設定の削除
- 電子入札システム URL の信頼済みサイトの登録
- 他

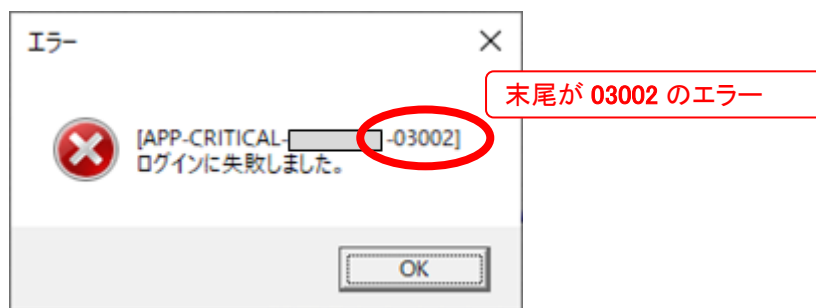
電子入札システムに接続した際に「許可 URL リストに登録されていないサイトと通信しようとしています。」のメッセージが表示される場合



### (対処方法)

「3-4 接続許可リスト (アクセス許可サイトリスト) の設定」を実施のうえ、電子入札システムへの接続をやり直してください。

電子入札システムで PIN 番号を入力した後に「APP-CRITICAL-\*\*\*\*\*-03002」のメッセージが表示される場合



### (対処方法 1)

PIN 番号 (PIN コード) の入力誤りが考えられます。お手元の PIN 番号通知書をご確認のうえ、PIN 番号 (PIN コード) の入力をやり直してください。

### (対処方法2)

ICカードやICカードリーダーの接触不良や設定不足が考えられます。DIACERT-PLUS サービスのHPをご確認のうえICカード/ICカードリーダーの動作確認をお願いします。

[ICカード/ICカードリーダーの動作確認]

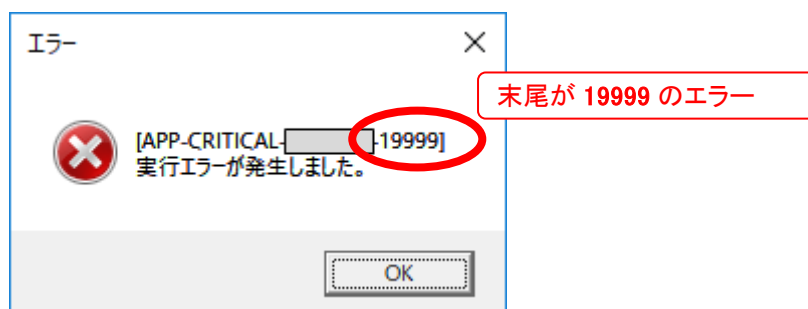
[https://www.mind.co.jp/clientinfo/diacert-plus/faq/setup\\_icrw.html](https://www.mind.co.jp/clientinfo/diacert-plus/faq/setup_icrw.html)

### (対処方法3)

利用者登録が完了しているかどうかご確認をお願いします。

新しく電子証明書(ICカード)をご購入いただいた場合や、別の発注機関の入札に新しく参加される場合には利用者登録が必要となります。

電子入札システムでPIN番号を入力した後に「APP-CRITICAL-\*\*\*\*\*-19999」のメッセージが表示される場合



### (対処方法)

Windows のカレンダー表示が和暦表示(例. 令和2年)となっている場合、本エラーメッセージが表示されます。Windows のカレンダー表示を西暦表示に変更した後、電子入札システムに接続をお願いします。

カレンダー表示の変更手順はDIACERT-PLUS サービスのHPをご確認ください。

[Windows のカレンダー表示の変更]

[https://www.mind.co.jp/clientinfo/diacert-plus/faq/setup\\_calendarview.html](https://www.mind.co.jp/clientinfo/diacert-plus/faq/setup_calendarview.html)

本製品は原則日本国内でのみご使用ください。本製品は外国為替および外国貿易管理法で規制される貨物・技術 に該当します。本製品を輸出(日本国外への持ち出しおよび)非居住者へ技術を提供する場合も含む)する場合は、同法に従い日本政府の輸出許可または役務取引許可が必要です。

米国等国外へ持ち出し、持ち帰る場合は当該国の法律に基づき許可が必要な場合があります。本製品に含まれるアルゴリズムに関する特許については、日本国外においては保証いたしません。